

科目・分野		週時間数	コース	クラス	担当者
社会と情報		2	文理コース	A B C D	橋岡
目 標		P Cの知識および技術の習得およびインターネットの使用を通して情報収集力の育成を図る。また、2学期後半からグループごとに分かれて人文社会科学に関するテーマを設定し、探究活動を行う。また、それをまとめ、発表し、発信力を身につける。			
大切に育てたいもの		関心・意欲・態度	思考・判断	表現	知識・理解
		授業で学んだ内容を実際に使えるように、具体例を通して興味・関心を育てる	情報を扱う場合、ユーザーが正しい知識・モラルを持つことでコンピュータを有効に使える態度を育てる	たくさんの情報の中から必要なもの、伝えたいことを収集し、正しく表現できるようにする	コンピュータやソフトの専門用語の説明を視聴覚機器を利用して分かりやすく行う
学期	考查	学 習 内 容		学 習 の ね ら い	
1	1学期 期末	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの基本構成 ・インターネットのしくみ ・Word, Power Point の操作方法の理解と習得 		コンピュータと周辺装置の構成、インターネットの特質と個人の責任、心構えなどについて学び、情報機器を扱う上で必要な基礎知識を身につける。プレゼンテーションソフトを用いて効果的な情報伝達の方法を身につける。	
2	2学期 期末	<ul style="list-style-type: none"> ・著作権とモラルについて ・2進数と情報の単位について ・Excelの操作方法の理解と習得 ・グループごとに探究的活動を行い、社会問題に関する情報収集を行う 		コンピュータを使っていく中で、正しい知識を身につける。表計算ソフトを使ってデータ処理の利便性を理解・習得する。	
3	なし	<ul style="list-style-type: none"> ・2学期後半から実施している探究的活動をまとめ、プレゼンテーションを実施 ・各クラスの優秀なグループはS G H a 校内探究活動発表会で内容を発表 ・プログラミング教育の1つとして、ホームページの作成をHTML言語を使用して行う 		<p>テーマに関する情報をインターネットや文献などを調べ、問題の背景を理解する。その上で原因や解決策を考え、まとめることで収集能力の向上を図る。また、発表することで分かりやすく正しく伝える発信力の育成を行う。</p> <p>小学校からのプログラミング教育実施を見据えて、本校ではHTML言語の理解を通してホームページの作成を行い、情報発信力と論理的思考力の育成を図る。</p>	
評 価 の 方 法		定期考查、作品、授業態度			
学 習 活 動 の 特 徴		研修旅行やS G H a 活動と連携			
授 業 の 形 態		ホームルーム単位の一斉授業、ほとんどが実習である			
使 用 教 科 書		最新 社会と情報 (実教出版)			
使 用 副 教 材		なし			
用 意 す る も の		教科書			
備 考		定期考查は1学期、2学期の期末考查。考查の点数と作品点を合わせて評価をつける。3学期は発表内容とホームページの作品のみで評価をつける。			